

安心・安全ソリューション専門委員会 活動状況について

2006年 10月 4日

社団法人 電子情報技術産業協会
ソリューションサービス事業委員会
安心・安全ソリューション専門委員会 委員長

東芝ソリューション株式会社
岩田誠司

アジェンダ

1. 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA) ソリューション

サービス事業委員会 安全・安心ソリューション 専門委員会の活動概要

2. 委員会設立の経緯

3. 中小企業向けBCPの必要性

4. まとめと今後の計画について

1. 安心・安全ソリューション委員会の活動概要

(1) 委員会の立ち上げ

新規ソリューション委員会案として、「災害・社会リスク等の広義脅威に対するITを用いたソリューションの検討・創出」を提案、賛同3社により立ち上げ

(2) 方針の策定

災害リスク対策としてのBCPを取り上げ、中小規模企業に対する普及促進活動を当面のターゲットとする。

(3) 中小企業向けBCPアンケートの実施（内容検討中）

上記検討に必要なファクトの収集を行う。

2. 委員会設立の経緯

地震・台風などの
自然災害

個人情報の漏洩
・悪用

振り込め詐欺
ワンクリック詐欺

通学途中の児童
への犯罪行為

食生活・
BSE問題

テロ・戦争の余波

社会・行政対策だけではなく、ITによる安心・安全な
社会環境の実現はできないか？

安心して
IT的には、何？

ITでどこまで
保証できるの？

定義が明確で、ITとの関係が
想定しやすい事業継続性計画
(Business Continuity Planning, BCP)
をターゲットとする

3. 中小向けBCPの必要性(1)

- 日本の風土上、大規模リスクの想定は欠かせない。
→BCPの存在による災害損失の削減・復旧への時間短縮は日本産業のリスクを低減させるはず。
- 金融など特定業種、大手製造業等では普及が進んでいる。
- 日本産業の基礎となる中小企業への普及が重要。
- 対策は十分打たれている
 - 経産省 中小企業向けBCP策定HP
<http://www.chusho.meti.go.jp/bcp/index.html>
 - 中央防災会議 事業継続ガイドライン
<http://www.bousai.go.jp/MinKanToShijyou/guideline01.pdf>

←ITソリューション委員会として、ITがBCP策定・実施に何が貢献できるのか、どのようなITソリューションを行うべきなのか提言し、社会の安全・安心に対する一助としたい。

3. 中小向けBCPの必要性(2)

- **ファクトの収集が重要**

- **BCPというものに対する認識はあるのか？**
- **認識しているとして、対応しているのか？**
- **対応していないのならなぜ？**
- **対応できていないとしたら、何が問題？**

中小企業向けアンケートとヒアリングを実施する。

4. まとめと今後の計画について

1. **安心・安全ソリューションとしての中小規模企業向けBCPソリューションの提言・ガイドラインを目標とする。**
2. **上記の目標のためにアンケート・ヒアリングを実施しファクトを収集・分析する**
3. **今後の日程は以下の通り**
 - **2006/10初:アンケート内容の確定**
 - **2006/10中~アンケート実施**
 - **2006/12 :アンケート収集**
 - **2007/1 :初期分析の報告**
 - **2007/1~2:ヒアリング実施**
 - **2007/3 :調査報告書提出と来期の方針検討**